

指導方針

栄サッカースポーツ少年団

2024年6月10日



『PLAYERS FIRST!』

- ▶ 何かを判断するとき、
- ▶ 困難なチャレンジが生じるとき、
- ▶ 必ず立ち返るべき言葉。
- ▶ 子どもたちにとって何がベストなのか、
- ▶ という基準で物事を考えます。

栄SCの育成コンセプト

『考動』できる “人” への成長をサポート

- ▶ 自分で考えて、判断して、表現（実行）する。
- ▶ 仲間を助ける「想いやる心」を大切にする。
- ▶ 「挨拶」「返事」「整理整頓」ができる “人” を育成する。

栄SCが目指す「人づくり」

「強いチーム」より『良いチーム』を目指す

- ▶ 子どもたちの『自主性・判断』を尊重する。
- ▶ 『教えすぎない指導』 答えをすぐに示すのではなく、子どもたち自身が考えて、判断して、実行できる環境を創る。
- ▶ 『スポーツを楽しむ』『サッカー』という競技を通じて、スポーツの楽しさを体験してもらい、健全な身体と精神の育成をサポートする。

栄SCのフィロソフィー

～全学年共通の指導哲学～

I. U-7/U-8【プレ・ゴールデンエイジ】

- ①「サッカー」を楽しむ！ ➡ サッカーが大好きになる。
- ②『動きづくり』 「遊び」の要素を取り入れ、サッカーにつながる動作を身に付ける。
- ③『ボールフィーリング』 ボール遊びの楽しさを伝え、ボールの扱い方を習得する。

世代別の方針

～U-15・U-18に繋げる「個」の育成～

Ⅱ. U-9/U-10【ゴールデンエイジ・前半】

- ①『サッカーのルール』を学ぶ。
- ②『基本技術の習得』 サッカー選手のベースとなる「蹴る・止める・運ぶ」の習得。
- ③『自由な判断』 子供たちの自由な「発想」を尊重し、自分で「判断する」ことを習慣化する。
- ④『コミュニケーションスキルの習得』 仲間と協力することの大切さを学ぶ。
- ⑤ スモールグループ（2人・3人）のグループ戦術を学ぶ。

世代別の方針

～U-15・U-18に繋げる「個」の育成～

Ⅲ. U-11/U-12【ゴールデンエイジ・後半】

- ①『サッカーの本質』 ゴールを奪う、ボールを奪う、ゴールを守る、を意識する。
- ②『動きながらのテクニックの習得』 これまでに体得したテクニックを進化・向上。
- ③『原理・原則の習得』 個人戦術の習慣化とレベルアップ。
- ④『グループ戦術の習得』 スモールグループからチームまでの戦術を学ぶ。
- ⑤『準備の習慣化』 試合で「勝つ」ための「良い準備」と「全力プレー」を求める。
- ⑥『M-T-Mメソッドの実践』 「ゲーム分析」による課題の抽出と修正の繰り返しでチーム力向上。
- ⑦『チャレンジできる環境づくり』 トライ＆エラーを繰り返し、失敗からの学びを次に活かす。

世代別の方針

～U-15・U-18に繋げる「個」の育成～